

人権資料・展示全国ネットワークニュース

発行元：人権資料・展示全国ネット事務局

担当者：福岡県人権啓発情報センター 末継 浩久

久留米市人権啓発センター 西 慶二郎

第 26 回 (2021 年度) 総会報告

2021 年 11 月 18 日 (木) 熊本県水俣市総合もやいセンター「もやい館」にて総会を開催しました。

開会行事では、田中代表のあいさつに続き、来賓の水俣市長代理として教育長 小島泰治さん、開催館相思社 永野三智さんにあいさつをいただきました。

その後、2020 年度事業・決算報告、2021 年度事業・予算報告などの議案審議、加盟団体からの報告と意見交流を行いました。

次回総会を北海道平取町 (2022 年 11 月頃予定) で開催が確認されました。

また、事務局担当館 (退任：福山市人権平和資料館、新任：平取町立二風谷アイヌ文化博物館、萱野茂二風谷アイヌ資料館、川村カ子トアイヌ記念館) の交代が確認されました。

基調講演として、坂本しのぶさん、谷由布さんから「わたしと水俣病」と題して講演いただき、その後、特別講演として、藏座江美さんから「ふるさとは誰のもの～里帰り展から学んだこと」と題して講演いただきました。

翌日 (19 日) は、水俣病歴史考証館 葛西伸夫さんを講師に、水俣市内・水俣病関連巡りのフィールドワークを行いました。

事業報告

1 「人権資料・展示全国ネットワーク」ニュースの発行

(1) 第 58 号発行

2 「人権資料・展示全国ネットワーク」ホームページの運営・更新

(担当：柳原銀行記念資料館)

3 事務局会議

(1) 第 1 回事務局会議 (於：福岡県吉塚合同庁舎)：2020 年 11 月 20 日

(2) 第 2 回事務局会議 (Zoom)：2021 年 8 月 17 日

4 文化庁支援事業「令和2年度地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」による「人権ネットを活用した地域活性化事業実行委員会」への参加

(1) 学校教育と連携した人材育成活動

① ミュージアムパスポートの発行 2021年4月に配布

② 人権学習とワークショップの実施

(i) 〈御所市内中学校対象〉水平社博物館見学＋レザークラフト講座

ワークショップ実施日：2020年7月に1回、

2021年1月に1回、2月に1回、3月に2回

参加：5中学校1～3年生243名（生徒213名＋教員30名）

(ii) 〈御所市内小学校対象〉水平社博物館見学＋ミニ桐下駄キーホルダー講座

ワークショップ実施日：2020年11月に2回、

2021年1月に1回、2月に3回、3月に1回

参加：7小学校4～6年生200名（児童177名＋教員23名）

(2) 国際発信及び情報収集・国際交流のための各種事業の展開

① 国際大会（F I H R M）参加交流・人権情報収集および発信事業

② 国際会議（F I H R M－A P）参加交流・人権情報収集および発信事業

→コロナ禍の状況を踏まえて、全て中止

計画変更について文化庁に申請受理済み

5 退会団体について

2020年度末をもって多文化共生支援センター（S H I P S）が退会し、現在29団体が加盟

事業計画

1 「人権資料・展示全国ネットワーク」ニュースの発行

(1) 総会報告・各加盟団体の2022年度事業の紹介

2 ホームページの運営・更新（担当：柳原銀行記念資料館）

3 「人権資料・展示全国ネットワーク」のデータ保存について

4 文化庁支援事業「令和3年度地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」による「人権ネットを活用した地域活性化事業実行委員会」への参加

(1) 学校教育と連携した人材育成活動

① ミュージアムパスポートの発行

② 人権学習とワークショップの実施

(i) 〈御所市内中学校対象〉水平社博物館見学＋レザークラフト講座

(ii) 〈御所市内小学校対象〉水平社博物館見学＋ミニ桐下駄キーホルダー講座

(iii) ワークショップの活用

講座の動画保存（レザークラフト、ミニ下駄キーホルダー）

(2) 国際発信及び情報収集・国際交流のための各種事業の展開

①国際会議（F I H R M－A P）との交流および人権情報収交換（オンライン）

加盟館・施設からの報告

※情報交換会中止（C O V I D－1 9（新型コロナウイルス感染症）拡大防止）ため、参加いただいた加盟館・施設から一言ずつ状況報告をいただきました。

2021年度 人権資料・展示全国ネットワーク代表・事務局体制

代 表：久留米市人権啓発センター 所長 田中 秀幸

事務局：福岡県 福岡県人権研究所

福岡県人権啓発情報センター

久留米市人権啓発センター

田川地区人権センター

熊本県 水俣病歴史考証館

大分県 大分市人権啓発センター

北海道 平取町立二風谷アイヌ文化博物館

萱野茂二風谷アイヌ資料館

川村カ子トアイヌ記念館

今後の開催ブロックについて

年度	ブロック
2022	北海道
2023	
2024	滋賀・三重
2025	
2026	京都
2027	
2028	奈良
2029	
2030	大阪
2031	

※2024年度からの関西地方4ブロックについては、各ブロックの事情により順番が入れ替わる可能性があります。

フィールドワークの概要



大型バスに乗り込み、開催館である相思社の葛西伸夫さんをガイド役に市内の水俣病関連地巡りをしました。

最初に、湯の児半島大崎鼻公園に向かい、展望台から不知火海を眺望しました。好天に恵まれくっきりと見える対岸の天草の島々を見ながら、いま見えている所すべてが水俣病の発生地であるという説明を聞きました。また、水俣川河口の方向に目を移し、水俣病加害企業チッソの廃液が一時流されていた埋立地（八幡残渣プール）

のことや、その後の処理の話を知りました。

それから、バスの車窓から街の様子を眺めながら説明を聞き、百間排水口に向かいました。36年にわたって水銀廃液が海に流されていた場所が、遺構としてほぼ昔のまま遺されていました。その後水銀ヘドロ埋立地の護岸に移動。水俣湾をながめ、患者たちの手によって護岸に建立されている数々の地蔵にそれぞれ手を合わせながら水俣病犠牲者慰霊碑まで歩きました。

その後、バスで市の最南端に位置する茂道漁村に行きました。美しい集落でしたが、水俣病初期には最も多くの重症患者が発生したところでもありました。

最後に、相思社の運営する水俣病歴史考証館を、相思社の2人の職員の解説とともに見学し、フィールドワークは終了となりました。

事務局からのお知らせ

●次期第27回総会開催地 北海道平取町（2022年11月頃予定）

連絡先: 久留米市人権啓発センター

〒830-0037 福岡県久留米市諏訪野町 1830-6 え〜るピア久留米 1階

TEL:0942-30-7500 / FAX:0942-30-7501